

学習のポイント & 学習の手引き～3年生Ver.

「青の時代～挑戦～」第11号では、今年度の3年生に対応した、学習のポイントと学習の手引きを載せています。皆さんにとって今年度は進路実現に向けて大切な1年間ですので、青学年の皆さん1人1人が、進路実現に向けて『挑戦』してくださいね！

＜この時期のめあて＞

進路希望実現に向け、自分らしさを考えていく中で、目標を設定し、学習に積極的に取り組む

中学校3年生の育ちは・・・

進路決定を控え、「やらなくては」と思っている、思うようにならない自分にイライラしたり不安になったりします。例えば定期テストの結果等に一喜一憂し、優越感や劣等感の間で揺れやすく、消極的な態度や言動が見られたりなどと気持ちが不安定になりやすい時期です。安易に学力面だけで将来の進路を決定するのではなく、本人の個性や適性を十分に理解し、十分に進路相談をしたうえで進路の選択をしてください。

ポイント1 あきらめずに継続しましょう

授業などで学習したことを、復習することによって定着させましょう。復習は学んだその日のうちにすることが学習内容の定着に対する効果が高いといわれています。そして繰り返し復習することで、忘れる量が減り、長く記憶することができます。1・2年生の復習をしましょう。

ポイント2 計画的に時間を使いましょう

スマホの利用などは家庭でルールを決め、睡眠時間などもしっかりと確保しましょう。部活動を引退した後の自由な時間を、どううまく使っているかがその後の進路を大きく左右します。自分に合った学習スタイルの確立が大切になってきます。

ポイント3 苦手克服に時間を割きましょう

3年生となればいっそう苦手教科の克服は大切になってきます。時間がかかる苦手な教科こそ、繰り返ししていかに学びをすすめてみましょう。わからないものはそのまま放置せず、できるだけ早いうちに先生などに聞きましょう。

ポイント4 家族の会話を特に大切にしましょう

家族の支えがとて大切になる時期です。食事のときなど、会話の時間をできるだけ作り、進路だけでなく色々なことを話すようにしましょう。

中学3年生の家庭学習の方法や内容

国語	・読書の時間を確保しましょう。 ・漢字テストで間違った字は、毎日の漢字練習で定着させましょう。 ・新しい単元に入る時には、辞書を引いての意味調べや短文作りをし、語彙力を高めましょう。 ・文法の学習では、付属語の種類や用法をワークで繰り返し復習しましょう。 ・漢文は声に出して読み、返り点や送り仮名のつけ方、訓読の仕方を理解しておきましょう。 ・毎日の音読に取り組み、学習後は、ワークを解いて理解を深めましょう。
社会	・予習として、教科書を読み、重要な語句やわからない語句を確認しノートにまとめましょう。 ・復習として、授業の振り返りを思い出し、問題集を通して、表・グラフから導き出す問題や、文章で表現する問題などをたくさん解きましょう。 - また、授業のめあてを思い出し、再度、教科書を読んで、ノートを整理しましょう。
数学	宿題のあるなしにかかわらず、毎日時間を確保して学習しましょう。 【学習の仕方】 (予習) ・短時間でも教科書に目を通して、次の学習内容を把握しておきましょう。 (復習) ・授業の進度にあわせてワークをすすめましょう。 ・ワークや小プリントで間違った問題を自主学習ノートも活用して、解説を見ながら繰り返し解き直しましょう。 ・気になる問題があればチェックし、授業の前後で先生に質問しましょう。
理科	1 日々の授業の復習を理科ノート及び理科のワークでやりましょう 2 授業で行った実験や観察を教科書などでもう一度確認しましょう 3 3年間の総まとめ問題集を利用し、1年生や2年生で学習した内容を復習しましょう 4 1～3の内容を繰り返し行いましょう。 5 単語を覚えようとするだけでなく、学習した実験や観察、現象の考え方を図やグラフから見いだしたり、図を自分で書くことで根本的な考え方を身につけていくことが大切です
英語	・英語の勉強では、「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」をバランスよく伸ばしていく必要があります。 ・そのためには授業前の予習が必要です。授業の際に指示していきます。 ・教科書にあるQRコードを使って、リスニングを行い、何度もリピートしましょう。 ・英文を見ずにシャドウイング、書き取りを行いましょう。 ・英文や教科書の内容を声に出して、暗記するぐらい何度も読みましょう。 ・英文の語順、時制、冠詞(a, the など)、文法に気を付けて、自主的に学習を進めましょう。 ・英語で表現する力のベースとなる語句と文法の定着を意識しながら、何度もワークの問題を解いて復習しましょう。